

中山間地域活動実践者交流活性化事業企画運営業務
公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）

項 目	内 容
1	日 時 令和5年4月21日（金） 13:30～15:35
2	場 所 WEB
3	出席委員 地域政策局中山間地域振興担当部長 施策形成支援チーム政策監 地域共生社会推進課長 地域力創造課長 中山間地域振興課長
4	議 題 中山間地域活動実践者交流活性化事業企画運営業務受託事業者の選定
5	担当部署 中山間地域振興課
6	開催方法 参集（オンライン）
7	議事内容 <p>得点の最も高かった事業者を選定することに委員からの異論はなく、業務予定者を株式会社BPLに決定した。</p> <p>なお、審査基準を踏まえた主な総括意見は下記のとおり。</p> <p>○株式会社FRASCO</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域づくりより里山・里海に関心のある層の参加を見込んだイベントになっていたが、参画層の集客、登録に向けた工夫の必要性を感じた。 ・ イベント自体を楽しいものにするに寄りすぎており、潜在的な地域人材の掘り起こしから顕在化への繋がりが弱いと感じた。 ・ 活動内容を知ってもらう要素が薄く、単なる集客に終わる懸念を感じた。 ・ 地域との繋がりを持たれていることは評価できたが、プロモーションが目指すべきターゲットに届くかの判断が出来なかった。 <p>○株式会社ハーストリープラス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 参加から新規登録に至るまでのフォロー等、登録者獲得に向けた対応が弱いと感じた。 ・ 理論的な内容になっていた。ただ理論を実現するためには、それなりに汗をかく必要があるため、頑張りが必要である。 ・ ターゲットを絞った取組の提案となっており、参加者確保について手堅さも感じられた。 <p>○株式会社BPL</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域づくり関心層、参画層を登録へと繋げることを考慮されており、企画の設定が出来ていると感じた。 ・ テーマ設定の具体性が評価できる。一方で、パブリシティの活用など、活動や地域の人に光が当たるような対策が必要。 ・ 目標達成までの手法が具体であり、過去の実績より業務の遂行も問題ないと判断できる。 ・ プロモーションはよく考えられていた。一方で、イベント内容に堅さがあり参加者の募集に難しさを感じた。 ・ 実現可能性の高い提案となっていた。